

**循環型社会と経済成長と同時に実現
官民連携のリユース事業「ジモティースポット」ご紹介**



会社名 株式会社ジモティー
所在地 東京都品川区西五反田1-2-10
設立 2011年2月

《主な事業内容》

・ 地域の情報サイト「ジモティー」の企画・開発・運営

★官民連携リユーススポット「ジモティースポット」の運営・管理

地域の情報サイト（地元の掲示板）ジモティーを運営

利用料や手数料などはかからず、誰でも簡単に地元の情報を発信したり、入手したりすることが可能。
地域のヒトやモノ、企業をつなぐプラットフォームとして月間1,000万人以上の方にご利用いただいています。



【提供カテゴリ】

売ります・あげます

中古車

不動産

アルバイト

正社員

地元のお店

教室・スクール

イベント

メンバー募集

里親募集

助け合い

地域の情報サイトジモティー 利用者数・サービス規模

国内最大級の*クラシファイドサイト



月間利用
ユーザー数

約 **1,000万人**

月間
ページビュー数

約 **8億PV**

会員登録総数

約 **1,500万人**

アプリ総DL数

約 **1,700万**

*目的や地域によって分類された募集告知を一覧で掲載するWebサイトのこと

全国の自治体様と【ごみ減量】の【リユース協定】が拡大中

- ・ 全国で300箇所以上の自治体とリユース協定
- ・ 2026月8月時点、ジモティースポット拠点数は46箇所を展開

行政との提携ステップ

リユースの啓発から共同でのリユースモデルの構築まで各行政のニーズに合わせて検証を実施



ジモティースポット

パターン3：官民共同リユースモデル



より多くの回収品をジモティーを通して住民に譲渡できるスキームを共同で構築

パターン2：自治体回収品のリユース



自治体が回収したモノのうち一部の再利用が可能な商品をジモティーに掲載し譲渡先を探す。

パターン1：リユースの啓発



自治体の冊子やWEBサイトでジモティーを紹介。自治体に回収を依頼する前に自ら譲渡先を探してもらう

高

ゴミ減量効果

自治体との協定

300箇所以上

現在進行形で協定数増加中



自治体との連携_リユースの啓発（パターン1）

- 自治体の冊子やWEBサイトにてジモティーを紹介
- 住民が不要品を処分する前に「譲る」選択肢を提示する事で **自ら譲渡先を探してもらうよう** 促します。



あきる野市
Aki-run City

暮らしの情報 市政情報 施設案内 観光情報 事業者の方へ

粗大ごみの出し方

[2023年4月18日]

粗大ごみを出す前に！ジモティーを活用して手軽にリユース

粗大ごみの排出量は、増加傾向が続いています。一方で、粗大ごみのなかには、まだ使えるものがたくさんあります。粗大ごみとして出す前に、必要としている人へ譲ってみませんか？

貴重な資源を有効活用し、必要とする人が繰り返し使用していくことで、廃棄される粗大ごみも減っていきます。ジモティーを活用して、手軽にリユースに取り組みましょう。

市では、株式会社ジモティーと「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定書」を令和4年2月1日に締結しました。

**まだ使える粗大ごみはジモティー
を活用してリユースしましょう！**

登録料・手数料は無料！ 5分で投稿完了！ 近所でそのまま手渡し
最短当日中に取引完了！

ジモティー

別ウィンドウで開く

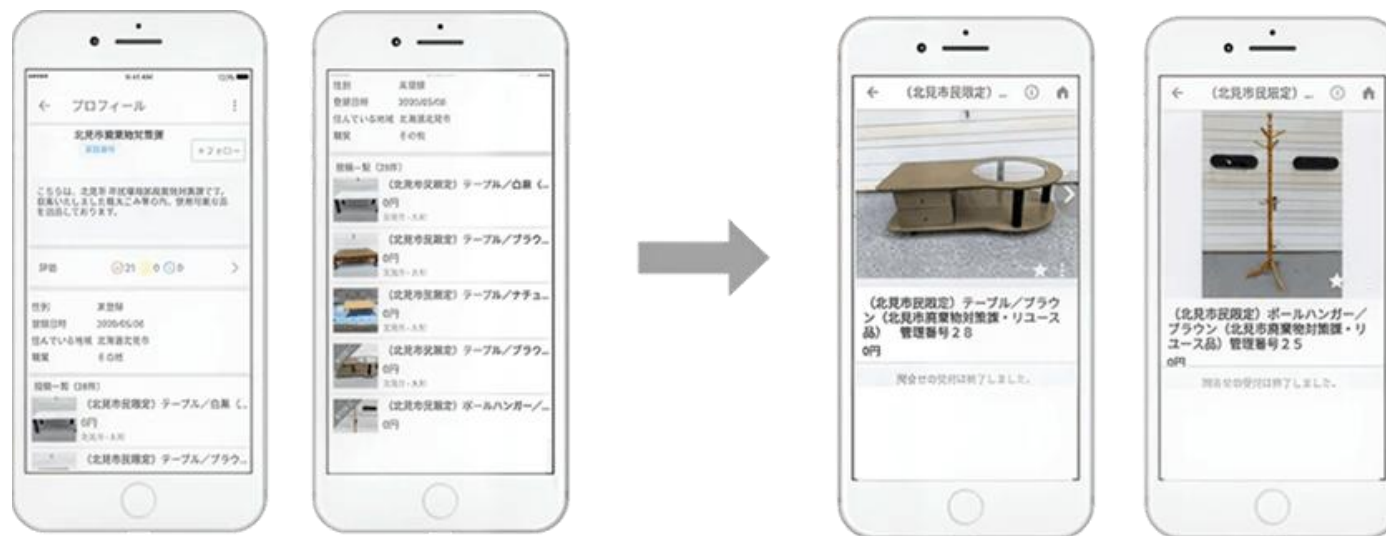
ジモティーの使い方、使用上の注意点などについては、[リンク](#)を参照ください。

ごみの分別

- 可燃ごみの出し方
- 紙おむつの出し方
- 不燃ごみの出し方
- 缶・金属類、びん類の出し方
- 紙類・布類の出し方
- 有害ごみの出し方
- ペットボトルの出し方
- 使用済小型電子機器の出し方
- 粗大ごみの出し方
- 処理業者に依頼すべきもの
- ごみの焼却禁止
- 白色トレイの出し方

自治体との連携_自治体回収品のリユース（パターン2）

- 粗大ごみとして戸別回収したものやクリーンセンターに持ち込まれたものを対象
- まだ使えるものを選別し、**ジモティー**で住民へ無償譲渡・販売しリユース

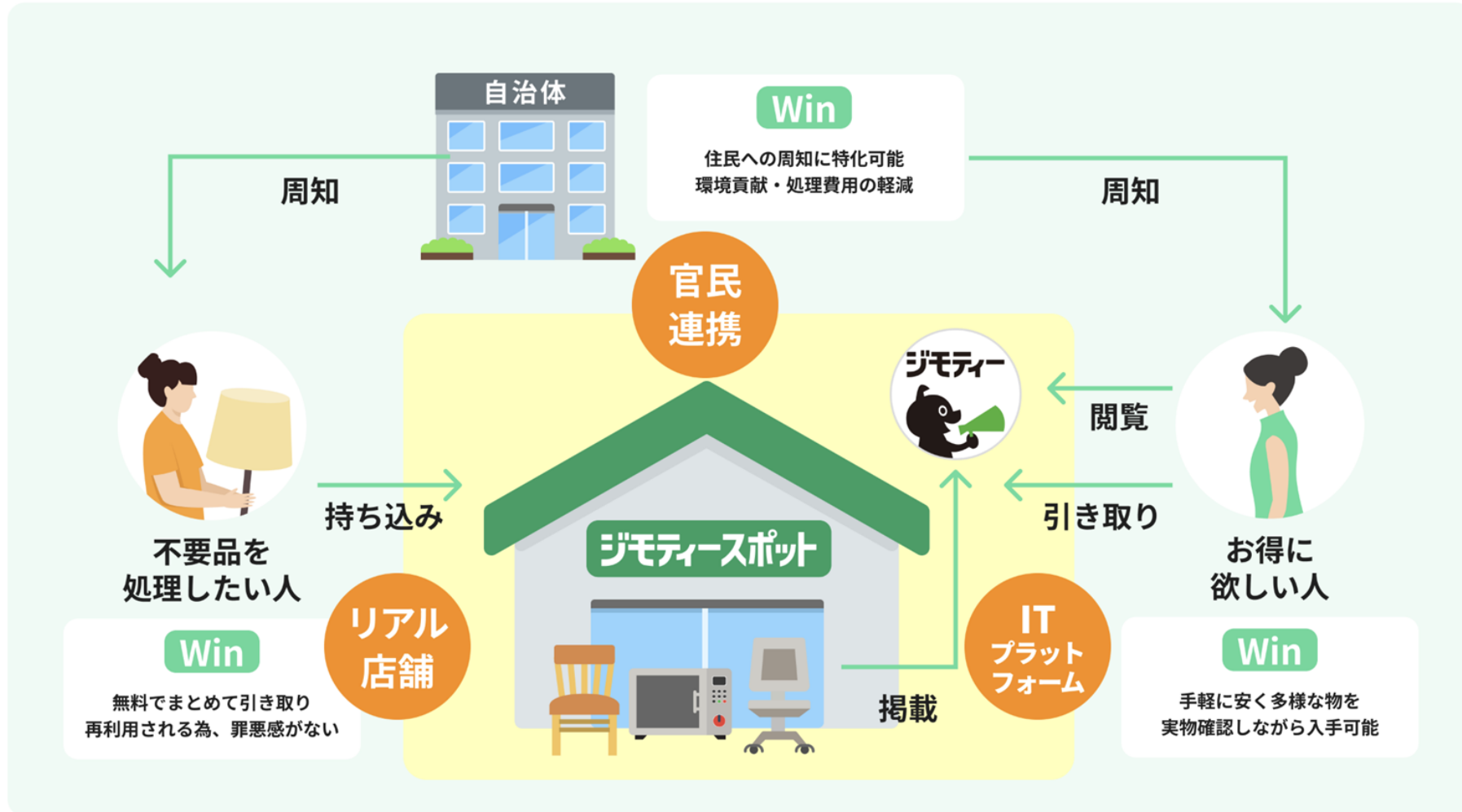


北海道北見市

取組を開始した2020年から2025年末までの間に**818品**が出品され、うち**800点が既にリユース**されました（リユース率98%）

自治体との連携_ジモティースポット（パターン3） **ごみ減量効果大**

- 自治体と官民連携で取り組むリユース拠点
- 自治体HPをご覧いただいた**地域住民がジモティースポットへ不要品を持ち込み**
- 持ち込まれた商品を無償で受け取りジモティーへ掲載、販売を行うことで**ゴミ減量しながら収益を獲得**できる



自治体様からの地域住民への告知例

- 粗大ごみHPや広報誌など様々な方法で「捨てずにリユース」を呼びかけ
- ごみとしてを捨てようとしている人にジモスポへ持ち込む導線を作り不要品を集める

Google 川崎市 粗大ゴミ

AI モード すべて 画像 地図 ショッピング 動

スポンサー広告

「スポンサー」検索結果を表示

川崎市粗大ごみインターネット受付
https://www.sodai.city.kawasaki.jp

川崎市粗大ごみインターネット受付

お申し込みの前に下記リンクをご参照ください。... 粗大ごみ受付の締切日は、収集日の3日前（土・日及び12/31～1/3は除く）です。ご注意ください。... 以下...

品目一覧表

FAQ(よくあるお問い合わせ)

川崎市
https://www.city.kawasaki.jp

川崎市：粗大ごみの出し方

2026/02/17 — 粗大ごみとして出せないもの・処理困難物…重量が極めて重いもの（100kg以上）、長さが極めて長いもの（2m以上）・事業系活動に伴って出る粗...

川崎市粗大ごみインターネット受付

トップページ

中略

不要品をごみとして出す前に、リユースにつなげてみませんか？
処分費用をかけずに引渡しができるかもしれません。

まだ使える不要品をお持ち込みください

予約不要
直接持ち込み可能

5分で完了
持ち込んで渡すだけ

無料引取
何品でもOK

家電・スポーツ用品・子ども用品・衣料・食器など

川崎市 × ジモティー ジモティースポット 川崎

川崎市 × ジモティー

川崎市不要品持ち込みスポット
まだ使える不要品
簡単にお持ち込みいただけます

その場で引取いたします
お持ち込みが難しい方は、運搬代行を案内しています。
詳細は [こちら](#) をクリック

ジモティースポット川崎とは

いろいろ
家電、趣味・スポーツ用品、子供用品など持ち込みOK
※詳細はこちらを参照ください

5分で完了！
予約不要です。持ち込んで渡すだけ

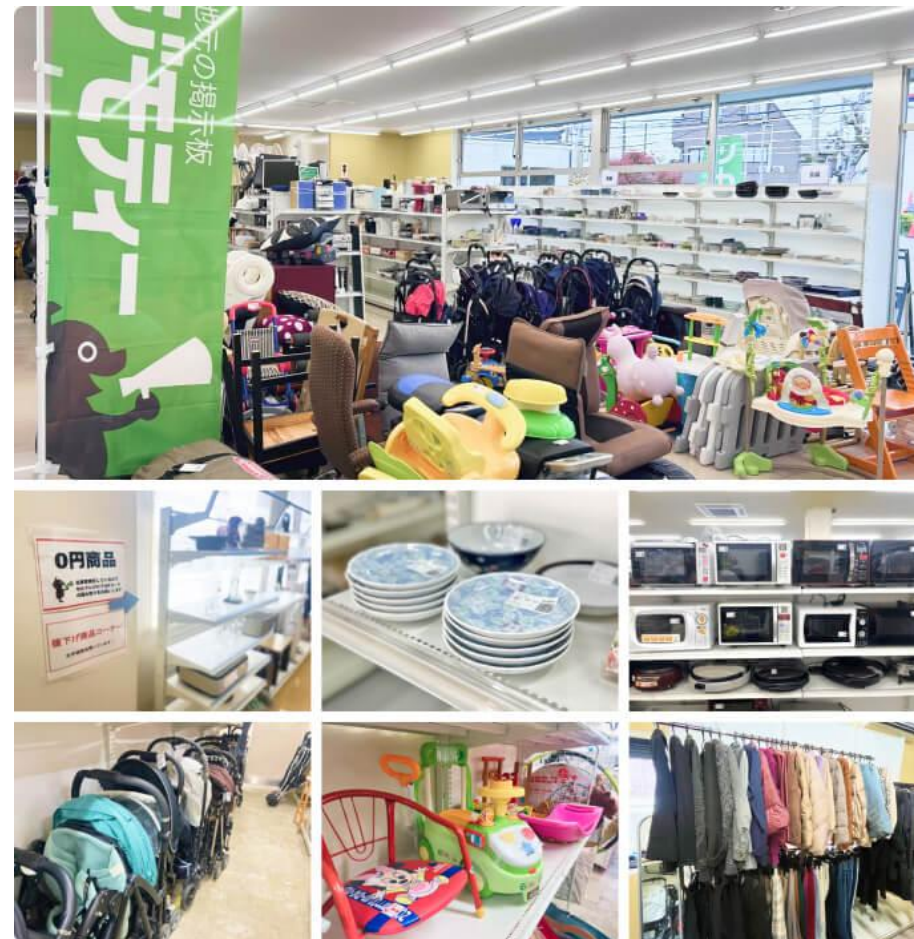
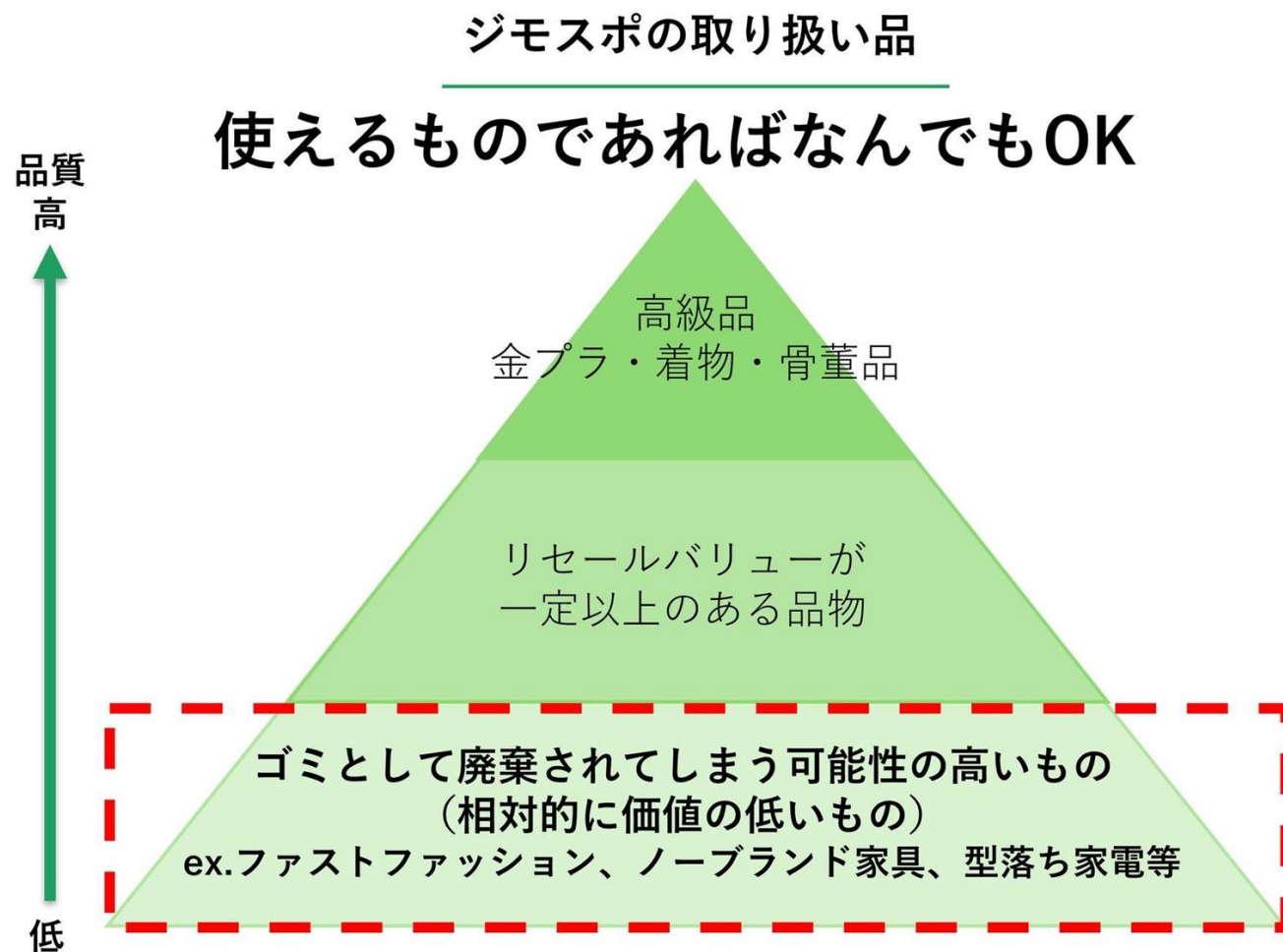
無料引取！
何品でも持ち込みOK。全て無料で引き取ります。

こんな方におすすめ

- まだ使えるのに捨てるのはもったいないと感じる
- 引っ越しで早く処分したいモノがある
- ライフステージや趣味が変わり、家の中を整理したい

一般的なリサイクルショップとの違い

- ごみとして廃棄されがちな **再販価値の低い「まだ使えるもの」** も回収



パターン③官民連携リユーススポット【主な店舗紹介】

 **ジモティースポット**（全国43カ所で「リユースの促進によるごみ減量」に取り組んでいます）



ジモティースポット札幌モエレ店



ジモティースポット郡山希望ヶ丘店



ジモティースポット日野



ジモティースポット千葉稲毛店



ジモティースポット坂戸



ジモティースポット静岡



ジモティースポット名古屋上小田井店



ジモティースポット高松うみまち商店街店

大手・地元企業によるFC加盟・新たな価値開発の事例

大手企業



【神戸・枚方市でジモティースポット2店舗を運営】
同社の強みである**店舗企画力、コンテンツ等**を活かした**新たなモデルの共同開発**を目指す



【松山市でジモティースポット運営】
同社の強み（リペア・リユース領域）を活かした**新モデルを共同開発**を目指す



【柏市でジモティースポット運営】
同社の「リユースのサカイ」と併設。**引越過程で出る不要品を回収し、ジモティースポットでリユース**



地元企業

【廃棄物・リサイクル事業者】



【坂戸市・東松山市でジモティースポット2店舗を運営】
本業にて回収した**不要品のうちまだ使えるものをジモティースポットにて出品し、顧客価値と売上を高めている**

【リユース事業者】

北九州商店

【宗像市でジモティースポット運営】
ジモスポ内に**既存リユース店舗の出張引取の相談・手配窓口を併設**。リユースの取り扱い領域を拡大



自治体様からの評価

神奈川県 川崎市

ジモティースポット川崎菅生

2025年 1年間の実績

リユース重量
約**638t**

処理費用削減効果 (ジモティー試算)

約**6,700万円**

※令和5年度粗大ごみ処理原価 (1トンあたり105,702円)
×リユース重量で算出

リユース率
94%

譲渡数
176,874点

持込人数
25,854名



「かわさきSDGs大賞2025」経営部門・優秀賞を受賞

企業連携による新しい取組

● ジモティースポットミニ / ひとまいる

カクヤス店舗に回収専門スポットを開設。

戻り便でジモスポへ配送する低コストな物流網を確立。



店舗の遊休スペースで不要品回収

● サカイ引越センターとの提携

引越時に発生する不要品をサカイが回収し、リユースの

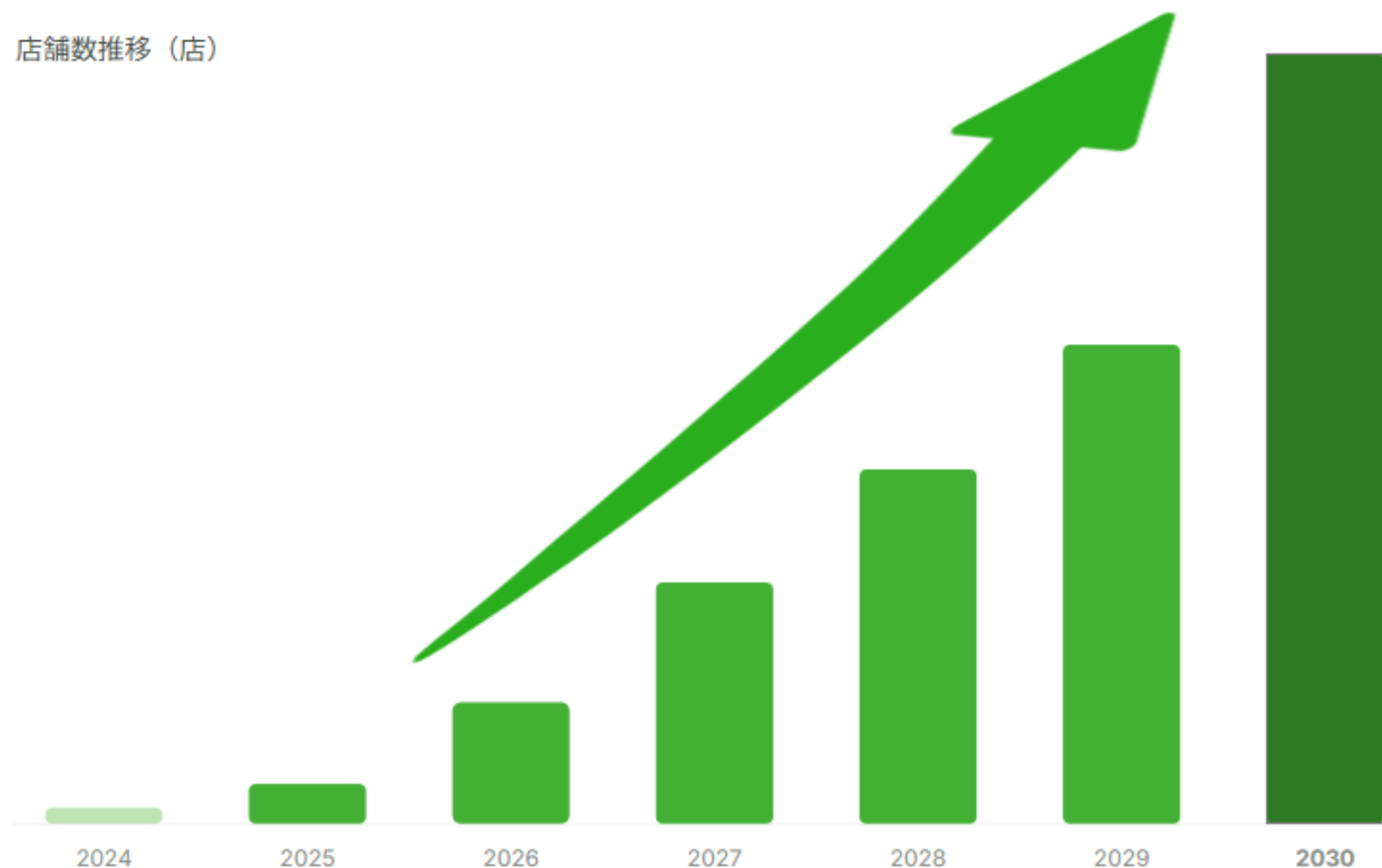
サカイと併設するジモティースポットで販売



引越しで出るごみの削減

今後の出店計画

店舗数推移（店）



2030年度 目標

330 店舗以上
を出店

5万人以上の自治体を中心に
直営＋FCで展開速度を高める

ご清聴ありがとうございました

- ・ごみ減量の取組をされている自治体様
 - ・新しい循環型ビジネスにご興味をお持ちの事業者様
- ぜひブースまでお立ち寄りください。

詳細はこちら

自治体様



FC加盟

